

尾北支部 研修旅行

会報委員 小関 正晃

日時 令和7年9月28日
～ 9月29日

参加者 19人



尾北支部では、9月28日～9月29日にかけて、毎年恒例となっている支部研修旅行を開催いたしました。今年も、「伊勢志摩の歴史と未来を感じる」をテーマに伊勢・鳥羽方面へのバス旅行となりました。

犬山市、江南市を出発した一行は、第一の目的地である三重県多気郡多気町のVISONに到着し、各自昼食をとり、その後はショッピングやスイーツを堪能しました。特に「菓子舗・井村屋」では、多くの会員が贅沢あざきバード抹茶を舌鼓を打ちました。

VISONを出発し、一行は次なる目的地である「二見ヶ浦・夫婦岩」へ到着しました。

高さ9mを誇る大岩（男岩）と高さ4mの小岩（女岩）は圧巻であり、参加者で記念撮影をしました。

宿泊は「戸田屋」にて、露天風呂で絶景を楽しむながら疲れを癒した後、リラックステイクスした雰囲気の中で、宴会場で地元料理や季節の料理を満喫し、会員相互の親睦を深めました。

翌日は雨天となりましたが、「伊勢神宮内宮・おかげ横丁」や「伊勢志摩みやげセンター王将伊勢店」でお土産屋を購入し、昼食に「レストラン・DREAMオアシス」で松坂牛のステーキを堪能しました。

道中はバス旅行ならではのゆったりした行程で、車内においても会員同士の親睦が図れ、大きな渋滞等も無く無事予定通りの時間に江南市・犬山市の降車場へ到着しました。

普段は忙しい会員同士が、旅行を機に互いを知る事で、支部会員の絆がより一層深まる機会となりました。